

3 子ども市会 本会議までの道のり

8月10日(土)の子ども市会の本会議に向けて、8月1日(木)に事前説明会・事前研修会①を、8月6日(火)に事前研修会②を開き、がんばって準備をしました。

本会議までの様子をふり返ってみましょう。

(1) 8月1日事前説明会・事前研修会①

子ども市会の最初の日だった8月1日(木)は、事前に考えてきた「陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」を提出した後に、名古屋市の議場で、子ども市会の事前説明会が行われました。司会進行は、西川ひさし議会運営委員会委員長です。



①「陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」を提出する子ども議員



①西川議会運営委員会委員長

子ども市会の事前説明会では、まず、丹羽ひろし市会議長から、かんげいのあいさつがありました。

丹羽市会議長



次に、岡本やすひろ市会副議長から「議会の役割」と「子ども議長・副議長の選出方法」についての説明がありました。

議会の役割では、名古屋市には、約230万人の市民が住んでおり、全員で話し合うことができないので、選挙で代表者である議員を選んでいること、代表である議員は自分たちのまちをよくするために、そのまちがどういう仕事を行うか話し合いを行い、予算という仕事をするために必要なお金の使い方や条例という決まりごとを決めたりしているなど、とても大事な役割を担っていることを学びました。



岡本市会副議長

子ども議長・副議長の選出方法では、立候補した理由や子ども議長・副議長としてこんなことがやりたいという抱負を発表する所信表明についての説明を受けました。

最後に、服部将也議会運営委員会副委員長から、子ども市会のスケジュールの説明がありました。



服部議会運営委員会副委員長

